
■ スペイン語の歌で発音矯正・リスニング力強化 カンターモス 第9回 ■

こんにちは。宮崎です！

今回の第9回目では、前回の続きで、
Marc Anthony（マーク・アンソニー）の
Vivir Mi Vida の残りに取り組んでいきましょう。

■ 本講座を实践頂くにあたっての注意事項：

- ・ 本講座ではスペイン語の歌を中心に扱いますので、出来れば音質の良いスピーカー、ヘッドフォン等を使用頂くことをお勧め致します。
- ・ 本講座では YouTube 動画を用いて内容を実践して頂きますので、必ずインターネットに接続出来る環境で受講下さい（なお、動画のダウンロードは法律で禁止されていますのでご注意下さい）。
- ・ 本講座では個人や企業といった第三者が YouTube 上にアップロードしている動画を活用致します。このため、稀に動画が削除・変更されることがありますので、予めご了承下さい。

・万一動画が削除されている場合は恐れ入りますが
ご一報頂けますと幸いです。また、殆どのケースで
曲のタイトル（スペイン語）で YouTube を検索すると
別の動画を見つけることが出来ますのでご協力お願い致します。

■ 今回のアーティスト情報

・ Marc Anthony (Marco Antonio Muñoz Rivera)

・ ジャンル：サルサ ポップ ラテン音楽

・ 活動時期：1985年ー現在

・ 公式サイト：<https://www.marcanthonyonline.com/en/>

.....

この歌は、アルジェリアの
シンガーソングライター、ハレドの歌、
C'est la vie という歌を、アメリカ人の
マーク・アンソニーが自身のアルバム、

「3.0」でサルサ調にカバーした歌で、
2013年のラテン・グラミー賞に輝きました。

そして、アメリカのラテンソングの
レコードチャート、ホット・ラテン・ソングで
51週という、2番目に長いトップ5入をしました。

ちなみに、この歌の歌手である
マルコ・アンソニーはプエルトリコ人の
両親の子として、アメリカのニューヨークで
生まれました。

■ まずは「曲」を聴いてみよう！

Marc Anthony — Vivir Mi Vida

https://www.youtube.com/watch?v=kMNPv_HXffQ

*音が出ます。注意して下さい。

上記リンクを右クリックし、「新しいタブで開く」または「新しいウィンドウで開く」をクリックすると、テキストを開いたまま、別ページで動画を見ることが出来ます。

まずは数回、歌詞の意味などは分からなくても構わないので、そのまま自然体で歌を聴いてみましょう。

その時、以下の点について注意して聴いてみましょう：

1. 曲を聴いて、どんなイメージを持ったか？

Primera impresión 「第一印象」は大切です😊

あなたがこの曲を聴いて、どんなイメージを抱いたのか、どんな感情になったのか等を意識しながら聴いてみましょう。

2. スペイン語の「音」を意識して聴こう！

日本の歌と比べてどう違うのか？ 特に、スペイン語のリズム、強弱（抑揚）、アクセント等々、気になった点、印象に残った点を覚えておきましょう。

そのような「違い」に気付くことが発音矯正の第一歩となります。

3. スペイン語の「息遣い」や「子音」にも注目しよう！

「音」的な特徴と同様に、歌手の「息遣い」「子音」に気を付けながら聴いてみましょう。どこで息を強く吐いているのか、そして「子音」（a/e/i/o/u といった母音以外の音）で特徴的なものがないかも、注目してみましょう。

*尚、発音やリスニングに関する詳しい解説は後程下に記載しますので、そちらを参考にしてみてください。

■ リスニング・ワークにチャレンジ！

では、ここからはリスニング・ワークにチャレンジです。以下に歌詞を記載しますが、部分的に空欄にしていますので、その空欄にどんなスペイン語が当てはまるのか、曲を聴きながら考えてみましょう。

勿論、現時点でスペルが分からなくても大丈夫です。分からない時はカタカナで書いても OK です。また、空欄の部分がなんと言ってるか分からなくても OK です。後で分かるようになれば、それで OK です。

しかも、これは勉強ではなく遊びですから、パズルで遊ぶような感じでチャレンジしてみましょう(^^)

今回のリスニングワークでは、1分51秒から2分48秒まで取り組むこととします。

『Vivir Mi Vida』

Voy a vivir ()
()
() en silencio
Para encontrar ()

(), pa' qué
() una pena, se olvida
Y para qué (), pa' qué
Si duele una pena, se olvida, la-la-le

Voy a reír, voy a bailar
Vivir mi vida, la-la-la-la
Voy a reír, voy a gozar
Vivir mi vida, la-la-la-la

¡Mi gente!

.....

■ 歌詞のスク립トを確認しよう！

さて、あなたはどれだけ聞き取ることが
出来たでしょうか？ 以下に、歌詞（全文）を
記載致しますので、答え合わせをしてみましょう。

Voy a vivir el momento
Para entender el destino
Voy a escuchar en silencio
Para encontrar el camino

Y para qué llorar, pa' qué
Si duele una pena, se olvida
Y para qué sufrir, pa' qué
Si duele una pena, se olvida, la-la-le

Voy a reír, voy a bailar
Vivir mi vida, la-la-la-la
Voy a reír, voy a gozar
Vivir mi vida, la-la-la-la

¡Mi gente!

.....

■ 歌詞の和訳と覚えるべき語句・表現！

*本講座はスペイン語学習が目的ですので、
敢えて芸術的な訳はせず、シンプルな訳と
します。また、意識も含まれますので
ご了承下さい。

また、歌の中で同じ歌詞が出てくること
がありますが、一度出てきた歌詞の日本語訳
と解説は、割愛させていただきます。

歌詞と和訳は、1分51秒から最後までです。

Voy a vivir el momento

「今この瞬間を生きよう」

voy a + 動詞原型「～する（つもり）」という、
初心者・ビギナーの方は必須の表現ですね。

momento は「一瞬」「瞬間」など、元々は「短時間」等のニュアンスになります。

Para entender el destino

「運命を理解するために」

この歌詞は、先の歌詞からの続きで、
Voy a vivir el momento para entender el destino ですね。

para + 動詞原型「～するために」
destino 「運命」「目的地」

Voy a escuchar en silencio

「黙って聴こう」

en silencio 「黙って」「静かに」

Para encontrar el camino

「進むべき道を見つけるために」

この歌詞は、先の歌詞からの続きで、
Voy a escuchar en silencio para encontrar el camino ですね。

camino 「道」 「道のり」

Y para qué llorar, pa' qué

「何のために泣くんだ、何のために」

前回の第8回でも出てきましたね。

para qué は「何のために」という表現で、疑問文でもよく使われます。
para que + 接続法活用の「～するために」という表現とは違いますので、
混同しないようにしましょう。

尚、この歌では para qué llorar と、後ろの動詞が動詞原型になっていますが、
para qué llorea (lloras, lloran) が本来の形です。

そして、pa'は para の省略語でしたね。

Si duele una pena, se olvida

「辛いなら、忘れられる」

この歌詞も前回の第8回でも出て来ましたね。

si は「もし～なら」という仮定の表現ですね。

duele una pena の duele は、doler という動詞の活用の一つですが、
「心苦しい」「辛い」「痛みを感じる」という表現です。

Y para qué sufrir, pa' qué

「そして、何のために苦しむんだ、何のために」

Si duele una pena, se olvida, la-la-le

「辛いなら、忘れられる」

Voy a reír, voy a bailar

「笑おう、踊ろう」

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

Voy a reír, voy a gozar

「笑おう、楽しもう」

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

¡Mi gente!

ここはあえて訳す必要はないですね。

特に意味のない、掛け声のようなものですね。

(Voy a reír, voy a bailar)

¿Pa' qué llorar? ¿Pa' qué sufrir?

「何のために泣くの？何のために苦しむの？」

Empieza a soñar, a reír

「夢を見て、笑おう」

ここは少し意識しました。

empieza は empezar 「始める・始まる」という動詞の活用ですね。

empezar a+動詞原型で「**～し始める**」という表現です。

この部分は、Empieza a soñar, empieza a reír ですが、冗長性を避けるために、後ろの empieza は省略されているのです。

soñar 「夢をみる」

寝ている間に「夢をみる」、或いは、将来への「夢をみる」という意味でも使われます。

reír 「笑う」

(Voy a reír, voy a bailar)

Siente y baila y goza

「感じて、踊って、楽しもう」

Que la vida es una sola

「人生は一度きり（だから）」

この表現は、そのまま覚えましょう。

(Voy a reír, voy a bailar)

Vive, sigue

「生きて、生き続けて」

vive は vivir 「生きる」「暮らす」という動詞の活用の1つ
sigue は seguir 「続く・続ける」という動詞の活用の1つです。

sigue の部分は、ここでは「歩み続ける」と訳しても良いですね。

Siempre pa'lante, no mires pa' tras

「いつも前を向いて、後ろを振り返らず」

pa'lante は **para adelante** のことで、

「前を向いて」「前に進む」という口語の表現です。

pa'tras は **para atrás** のことで、

「振り返る」「後ろを向く」という、これも口語の表現です。

no para atrás 「振り向かない」と覚えておくと良いです。

¡Eso!

Mi gente

ここは、特に意味のない、掛け声のようなもので訳さなくて良いですが、
訳すなら「そうだ!」「みんな」という感じで良いでしょう。

La vida es una

「人生は一度だけ」

このフレーズは、そのまま覚えましょう。

先ほど、La vida es una sola という表現がありましたが、
これと同じような意味ですね。

Voy a reír, voy a bailar

「笑おう、踊ろう」

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

Voy a reír, voy a gozar

「笑おう、楽しもう」

Vivir mi vida, la-la-la-la

「自分の人生を生きよう」

.....

■ 歌詞と発音は、こうだ！

リスニングのワークで既に歌詞を確認していますが、
以下に、歌詞と発音を記載いたしますので、是非、
大きな声で歌ってみてください😊

Voy a vivir el momento

ボイ ア ビビル エル モメント

a「ア」、el「エル」は弱く、です。
vivir は日常会話だと「ビビール」ですね。

Para entender el destino

パラ エンテンデル エル デステイーノ

entender「エンテンデル」の「エン」は弱く、そして「デル」の部分は伸ばさずに「デル」ですね。

el「エル」は弱く発音ですね。

Voy a escuchar en silencio

ボイ ア エスクチャル エン スイレンスイオ

escuchar は日常会話だと「エスクチャール」ですね。
a「ア」と en「エン」は弱く、です。

Para encontrar el camino

パラ エンコントラル エル カミノ

encontrar「エンコントラル」の「エン」は弱く、そして「エンコントラール」と伸ばさず「エンコントラル」ですね。

el「エル」は弱く、です。

Y para qué llorar, pa' qué

イ パラ ケ ジョラール、パ ケ

Si duele una pena, se olvida

スイ ドウエレ ウナ ペナ、セ オルビーダ

ここも、una「ウナ」は弱く発音すると良いです。

Y para qué sufrir, pa' qué

イ パラ ケ スフリアル、パ ケ

Si duele una pena, se olvida, la-la-le

スイ ドウエレ ウナ ペナ、セ オルビーダ、ラ・ラ・レ

Voy a reír, voy a bailar

ボイ ア レイール、ボイ ア バイラール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

Voy a reír, voy a gozar

ボイ ア レイール、ボイ ア ゴサール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

¡Mi gente!

ミ ヘンテ！

(Voy a reír, voy a bailar)

¿Pa' qué llorar? ¿Pa' qué sufrir?

パ ケ ジョラール? パ ケ スフリール?

Empieza a soñar, a reír

エンピエサ ア ソニャル、ア レイール

Empieza 「エンピエサ」の「エ」を弱く、ですね。

soñar 「ソニャール」と伸ばさずに「ソニャル」ですね。

soñar と後ろの a の部分は間髪入れずに続ける感じです。

(Voy a reír, voy a bailar)

Siente y baila y goza

スイエンテ イ バイラ イ ゴサ

y 「イ」は両方とも弱く、です。

Que la vida es una sola

ケ ラ ビダ ス ウナ ソラ

es 「エス」の「エ」はほとんど発音されていません。

(Voy a reír, voy a bailar)

Vive, sigue

ビベ、スイゲ

Siempre pa'lante, no mires pa' tras

スイエンプレ パランテ、ノ ミレ パトラス

¡Eso!

エーツソ

Mi gente

ミ ヘンテ

La vida es una

ラ ビダ エス ウナ

ここでも es 「エス」の「エ」はかなり弱く発音されていますね。

Voy a reír, voy a bailar

ボイ ア レイール、ボイ ア バイラール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

Voy a reír, voy a gozar

ボイ ア レイール、ボイ ア ゴサール

Vivir mi vida, la-la-la-la

ビビル ミ ビダ、ラ・ラ・ラ・ラ

.....

はい。

ということで、第9回の講座でした。

いかがでしたでしょうか？

アメリカ人のスペイン語も

なかなかバカにはできなかった

のではないのでしょうか(^ ^)

日本人で英語が得意な方の場合、

英語に自信があるためか、どうしても

英語訛りのスペイン語になりがちです。

でも、マーク・アンソニーは

全く、そういう部分がなかったですね(^ ^)

では、今日はここまで！

残りは次回講座で取り組んでいきましょう。

お疲れ様でした。